

2019 年度

事業報告

(2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日)

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

理事長 住野 耕三

事業の状況

助成金の交付について

< 公益目的事業 1 >

「提供者側・利用者側双方の視点からの在宅医療等に関する調査研究への助成」

(44,412,683 円 : 72 件)

一般公募(前期)「在宅医療研究への助成」(30件)

(単位:円)

No.	氏名	研究テーマ・所属	日付	助成金額
1	あかつか えいき 赤塚 永貴	「超高齢者のレジリエンス尺度 (RESIDE: Resilience scale for oldest-old age)」 の開発 ～超高齢期の健康および well-being とそのケアのあり方の検討 にむけて～ 公立大学法人横浜市立大学大学院 医学研究科 看護学専攻地 域看護学分野 博士前期課程 2 年	8/8	1,000,000
2	あさい なおみ 浅井 直美	臨床看護実践から新たに訪問看護実践に移行した看護師の職業的 アイデンティティのゆらぎ自己評価尺度の開発 群馬県立県民健康科学大学看護学部 地域健康看護学教育研究 分野 准教授	8/8	1,094,000
3	いづか まりこ 飯塚 真理子	植込型補助人工心臓を植込んだ患者への訪問看護師の在宅支援 の体験と課題 金沢医科大学看護大学院 高度実践看護領域クリティカルケア看護 分野 看護師	8/9	540,000
4	いしい まさひろ 石井 雅宏	地域オリジナルの医療的ケア児の災害支援を考える 産業医科大学 小児科 学内講師	8/8	640,000
5	いつい やすひろ 井津井 康浩	地域医療研修で習得すべき診療能力の習熟度と習熟度に影響を与 える因子の解析 東京医科歯科大学医学部附属病院 総合教育研修センター 講師	8/9	800,000
6	おかべ みほ 岡部 美保	訪問看護ステーションにおける【セラピスト版現任教育プログラム】の作 成と評価 高崎健康福祉大学訪問看護ステーション 管理者	8/9	520,000
7	おほら ゆき 小原 由紀	歯科衛生士による口腔ケア支援が介護者の介護負担感軽減にもたら す効果 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 専門副 部長	7/31	800,000
8	かわぞえ こず恵 河添 こず恵	訪問看護ステーションにおける受診支援の実際と意義～受診支援の 判断基準に向けた質問調査紙の作成のための基礎調査～ 株式会社くすま 在宅看護専門看護師	8/8	850,000
9	こいずみ あきこ 小泉 亜紀子	専門看護師の資格を有する訪問看護師による筋萎縮性側索硬化症 療養者・家族の病期に沿った意思決定支援の内容 大阪府立大学大学院 看護学研究科 助教	8/8	755,000

No.	氏名	研究テーマ・所属	日付	助成金額
10	ごうら じゅんこ 郷良 淳子	在宅における精神障害者のエンド・オブ・ライフケアモデル構築のための基礎的研究 鈴鹿医療科学大学 看護学部 教授	8/8	700,000
11	さの もとひろ 佐野 元洋	病院と地域との連携を促進する心不全ツールの効果の検証 千葉大学大学院 看護学研究科 成人看護学 博士後期課程	7/31	560,000
12	しもやま りょう 下山 遼	Advance Care Planning 実施の現状と在宅治療中の終末期癌患者とその家族のQOLに与える影響 わたクリニック 医師	8/8	470,000
13	しょうげんじ みほ 正源寺 美穂	高齢者に対する地域包括的コンチネンスケア実現にむけた基盤指標の開発 -小松市における医療・介護連携による継続的支援モデル- 金沢大学 医薬保健研究域保健学系 助教	8/9	1,200,000
14	たかい りひと 高井 理人	小児在宅歯科医療システム構築を目指した小児在宅歯科医療の全国実態調査 医療法人稲生会 生涯医療クリニックさっぽろ 歯科科長	8/8	603,000
15	たかはし かおり 高橋 佳織	胃瘻を造設しなかった非がん高齢者を看取った主介護家族員の「食べること」への認識 群馬県立県民健康科学大学大学院 看護学研究科看護学専攻 博士前期課程学生	8/8	224,900
16	たくみ ひろゆき 内匠 啓之	人生の発育・発達を踏まえた、重症児の呼吸の育成に関わる看護師・教師・保護者協働の道筋 千葉県立八日市場特別支援学校 教諭	8/8	851,000
17	たけはら のりこ 竹原 典子	アドバンス・ケア・プランニング推進について、在宅医療・介護等専門職のサポートと共に、市民(ボランティア)が、地域のサポーターとして協力する在り方の研究 傾聴と在宅支援のボランティア のぼらん 会長	8/8	480,000
18	たご まさき 多胡 雅毅	高齢化率の高い地域における患者、患者家族の在宅療養・在宅死/施設療養・施設死に関する意識調査、調査研究 佐賀大学医学部附属病院 総合診療部 講師・副部長	8/9	980,000
19	ちぢいわ ともこ 千々岩 友子	在宅医療における「死にたい気持ち」がある利用者への一般訪問看護師の看護実践の解明 一宮研伸大学 看護学部 准教授	7/31	544,000
20	つかはら たかこ 塚原 貴子	認知症高齢者を看取った家族のグリーフワークとグリーフケアに関する研究—家族成員間の違いに着目して— 川崎医療福祉大学 保健看護学部 教授	7/31	720,000
21	つちや しょうこ 土屋 晶子	終末期がん患者に対する訪問リハビリテーションの実際に関わりについて さくら醫院 職員	8/9	900,000
22	つるみ みよこ 鶴見 三代子	難病療養者・家族の社会資源利用の有無とSEIQoL-DWとの関連 筑波大学大学院 人間総合科学研究科/茨城県立医療大学 博士後期課程1年、講師	8/9	213,000
23	なかお はるこ 中尾 治子	家族介護者の健康寿命を延ばすための環境要因の解明と提言 —介護にまつわる虐待・心中事件との関連を手がかりに— 岐阜聖徳学園大学 看護学部 准教授	7/31	779,000

No.	氏名	研究テーマ・所属	日付	助成金額
24	なかお ひろゆき 中尾 博之	巨大災害発生時における在宅 Health care 対象者が健康を維持するための需要と供給に関する実態調査 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 災害医療マネジメント学講座 教授	8/8	850,000
25	はら きよ 原 希代	障がい児のきょうだいの行動と親の養育行動の関連性 太成学院大学 看護学部看護学科 講師	8/9	470,000
26	ひらの さとこ 平野 智子	訪問看護師の人材定着および看護の質向上に向けた「未来への継承的リフレクション」の効果 ― ケアリングの相互性に着目して― 特定非営利活動法人 訪問看護ステーションコスモス 副所長 訪問看護師・介護支援専門員	8/8	858,050
27	ふくとみ りか 福富 理佳	在宅で医療的ケア児を養育する家族の抱える課題の抽出―看護学・医療社会学・法政策学の視点から 聖路加国際大学 看護学研究科 助教	8/9	1,258,000
28	みやした つとむ 宮下 勉	在宅医療における臨床検査の実際と必要性の調査研究 医療法人社団鴻嶋会 睦町クリニック 事務長	8/8	400,000
29	みやもと きょうこ 宮本 恭子	中山間地域における「8050 世帯」の生活問題と高齢の親の在宅ケアの実態調査 島根大学 法文学部 教授	8/9	700,000
30	よたに のぶゆき 余谷 暢之	小児がんの子どもと家族が受けた看取りの医療・ケアに関する現状調査 国立成育医療研究センター 総合診療部 緩和ケア科 診療部長	8/23	1,051,000

一般公募(前期)「在宅医療研究への助成」21,810,950 円

一般公募(後期)「在宅医療研究への助成」(31件)

(単位:円)

No.	氏名	研究テーマ・所属	日付	助成金額
1	あきもと えいち 秋元 栄一	～はるか未来へ～ いのちの学校いろはにほへと 医療法人心の郷 穂波の郷クリニック 介護福祉士	3/16	500,000
2	あきよし かずえ 秋吉 和恵	認知症があっても安心して暮らすことができる地域づくりを目指して ～ 病院内で開催するオレンジカフェの構築と運営～ 独立行政法人地域医療機能推進機構 湯布院病院 看護師	3/18	180,000
3	あさかわともひろ 浅川 朋廣	人口急減地域における在宅医療評価の試行的研究 夕張市立診療所 老健施設長	3/16	700,000
4	あんどう よしえ 安藤 好枝	認知症者と介護者を支える連携・協働に関する専門性と課題の検討 四條畷学園大学 看護学部 職員	3/16	150,180
5	いちばら まほ 市原 真穂	病気や障害の有無にかかわらず子どもが地域で共生しその子らしく成長できる居場所づくりにおけた取り組みの検討 なごみの陽訪問看護ステーション 理事	3/6	390,000
6	きむ じんにむ 金 貞任	過疎地域のソーシャル・キャピタルと要介護高齢者の人生の最終段階における ACP モデル構築 ― 過疎地域の要介護高齢者の同居家族介護者と多職種を中心に― 東京福祉大学大学院 社会福祉学 教授	3/16	1,000,000
7	くぼ えみ 久保 絵美	在宅緩和医療におけるがん免疫療法の副作用マネジメントの研究 国立がん研究センター中央病院 医師	3/18	1,000,000

No.	氏名	研究テーマ・所属	日付	助成金額
8	こじま かおり 小島 香	地域在住高齢者の口腔および嚥下機能の維持向上に向けたシステムの構築	3/16	645,000
		浜松医科大学 医学系研究科 健康社会医学講座 大学院生		
9	ごとう あきひろ 後藤 彰大	在宅医療におけるホスピスボランティアのあり方について	3/16	280,000
		神戸つむぎの会 事務員		
10	こにし えみ 小西 恵巳	在宅での摂食嚥下リハビリテーションがもたらす心理的効果 ―経管栄養を併用する重度摂食嚥下障害を有する患者の家族介護者へのインタビュー調査から―	3/6	670,040
		立命館大学大学院 人間科学研究科 博士課程前期1年		
11	こばやし みずほ 小林 瑞穂	病棟看護師等への在宅支援を軸にした医療的ケア児の為の早期介入研修モデルの研究	3/16	683,000
		公益財団法人難病の子どもとその家族へ夢を訪問看護ステーション ダイジョブ 日常サポート支援事業マネージャー		
12	ごみ かずひで 五味 一英	訪問診療における訪問同行スタッフの現状とその役割と意義についての調査研究	3/16	773,500
		医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック 医師		
13	しのはら なおたか 篠原 直孝	自宅退院後の生活環境の変化が地域高齢者の生活範囲に及ぼす影響	3/16	523,850
		医療法人財団健和会 柳原リハビリテーション病院 理学療法士		
14	たかざし ひろみ 高岸 弘美	在宅酸素療法(HOT)患者における災害時の課題と支援体制の構築に向けた研究	3/6	800,000
		公立大学法人 山梨県立大学 看護学部 講師		
15	たなか ありさ 田中 亜利砂	地域と病院をつなぐ患者・市民が参画するがん患者ナビゲーター普及に向けての実態調査 全国がん診療連携拠点病院の外来看護師長への意識調査より	3/6	579,010
		順天堂大学大学院 医療看護学研究科 博士前期課程1年		
16	たなか なつこ 田中 奈津子	住民参加型・多職種連携「ケア・カフェしろ」に関する研究	3/6	733,000
		上智大学 総合人間科学部看護学科 助手		
17	つねとし ちえ 常俊 千絵	小児訪問看護における看護師が抱える不安、及び教育のニーズに関する聞き取り調査	3/6	500,000
		オレンジホームケアクリニック 地域看護ステーションみかんの木 看護師		
18	ながい とおる 永井 徹	匂いと舌の側面からアプローチする在宅高齢者栄養支援モデルの開発	3/16	900,000
		新潟医療福祉大学 健康栄養学科 准教授		
19	ながしま ふみあき 長島 史明	小児訪問リハビリテーションに必要な研修および教育プログラムに関する研究 ～講習会、病院や施設との連携、OJT～	3/16	728,500
		医療法人財団はるたか会 理学療法士		
20	ながねま あけみ 永沼 明美	終末期や死に向かう利用者のACPがケアマネジャーに及ぼす影響	3/16	376,000
		りんぐりんぐ 主任介護支援専門員		
21	なかむら ともみ 中村 智美	慢性心不全患者の病院から在宅への移行に向けた訪問看護師の意思決定支援における現状と課題	3/16	800,000
		滋賀医科大学 クリティカル講座 客員教授		

No.	氏名	研究テーマ・所属	日付	助成金額
22	なかむら まきこ 中村 正子	在宅療養中の難治性がん患者に関わる訪問看護職への継続的な緩和ケア教育推進モデルの構築 愛知医科大学 看護学部 成人看護学 講師	3/16	550,000
23	なかやま あさみ 中山 亜沙美	子どもを地域で支える支援を行うとき療法士の不安と知っていると安心できたこと ～現場療法士の声から～ 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 倉敷中央訪問看護ステーション 理学療法士	3/16	100,000
24	なや かずあき 納谷 和誠	災害関連疾患および慢性疾患増悪の予防に向けた体調管理に対する住民の意識調査 東京医療保健大学 和歌山看護学部 看護学科 助教	3/18	712,600
25	はやし みつる 林 みつる	在宅療養中のドライスキンを呈した要介護高齢者に対する保湿ケアに関する研究 ～皮膚乾燥レベルと保湿剤の形状による保湿効果の検証～ 関西医科大学 看護学部 教職員	3/16	522,500
26	ひしやま あきこ 菱山 明子	訪問看護の現場における再帰性と現象学的手法についての考察 医療法人社団あまね会 あまね訪問看護ステーション 訪問看護師	3/16	1,000,000
27	ひらき みく 平城 未来	医療的ケア児や重症心身障害児を子育てしやすい理想の住環境を研究する。 認定 NPO 法人 NEXTEP・ステップキッズ 看護師	3/6	680,000
28	みほら あや 三原 綾	人生の終焉を生きる場の選択におけるがん末期高齢患者と家族の合意形成を支える看護実践 大阪医科大学大学院 看護学研究科 博士前期課程 大学院生	3/16	243,880
29	むらた なおこ 村田 直子	訪問看護領域における感染予防体制構築をめざした研修に関する研究 ～現状分析と研修後の変化～ 公益社団法人 兵庫県看護協会 職員	3/16	267,000
30	やまぐち みなみ 山口 みなみ	医療的ケア児の母親の育児ストレスに関連する要因 慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科看護学専攻 修士課程 1年	3/16	700,000
31	やまなか たかし 山中 崇	在宅医療の基本的価値に関する研究 東京大学大学院 医学系研究科 在宅医療学講座 特任准教授	3/6	981,700

一般公募(後期)「在宅医療研究への助成」18,669,760 円

指定公募「訪問看護ステーション等が開設する医療・介護の相談室づくり(3年計画)」(5件) (単位:円)

No.	氏名	研究テーマ・所属	地区	日付	助成金額
1	あべ ともこ 阿部 智子	「訪問看護ステーション等が開設する医療・介護の相談室づくり(3年計画)」 訪問看護ステーションけせら 管理者	東京	1/31	600,000
2	おざわ まな 小澤 愛	「訪問看護ステーション等が開設する医療・介護の相談室づくり(3年計画)」 訪問看護ステーション芍薬 管理者・看護師	神奈川	3/6	598,472
3	すぎもと 杉本 みぎわ	「訪問看護ステーション等が開設する医療・介護の相談室づくり(3年計画)」 暮らしの保健室 in 若松 看護師 代表	福岡	1/31	600,000
4	ふたみ のりこ 二見 典子	「訪問看護ステーション等が開設する医療・介護の相談室づくり(3年計画)」 一般社団法人いいケア研究 訪問看護ステーション Benny's 代表理事・訪問看護師	神奈川	1/31	600,000
5	やまだ ときこ 山田 登喜子	「訪問看護ステーション等が開設する医療・介護の相談室づくり(3年計画)」 ゆうらいふナースステーション 専務	滋賀	1/31	600,000

指定公募「訪問看護ステーション等が開設する医療・介護の相談室づくり(3年計画)」 2,998,472 円

研究成果物評価委員会(勇美賞6件)

(単位:円)

No.	氏名	研究テーマ・所属	共通経費 配賦前事業費
2019年9月6日(水)～10月15日(金)の期間で、研究成果物評価委員会(日本在宅医療連合学会に委託)を開催し、2017年度一般公募の優秀な成果物の助成対象者として、下記の6名に勇美賞を贈呈した。			933,501
1	うえすぎ ゆうや 上杉 佑也	公立大学法人 三重県立看護大学 教員 医療的ケアを必要とする重症心身障がい児の父親が在宅での新たな生活を作り上げる過程	
2	えんどう たくろう 遠藤 拓郎	聖マリアンナ医科大学 救急医学 助教 在宅医療と救急の円滑な連携を目指して:プレホスピタルケア(病院前救護)としての在宅医療に関する研究	
3	かきうち やすひろ 垣内 康宏	東海大学 医学部法医学教室 在宅医療の正確なアウトカム指標確立に向けた研究～法医学と在宅医療の連携～	
4	こくぶ けいこ 國分 恵子	NPO法人日本認知症予防研究所 理事長 A市における介護保険認定者の新規申請5年後の変化 2006・2007年度新規申請者における在宅者と施設入所者の5年後の認知機能等の比較	
5	もり りょうた 森 亮太	医療法人八事の森 杉浦医院 院長(医師) フードデザート問題の食生活者を対象にした栄養障害の実態把握および自助力を高めるための多機関、多職種への役割に対する検討	
6	やん ちえんふい 楊 千慧	台湾在宅医療学会 副秘書長 日本小児在宅医療臨床実務及び人材養成についての調査研究	

「研究成果物評価委員会」 933,501 円

＜公益目的事業2＞

在宅医療等に関する人材養成のための研修及びセミナーなどの事業への助成

(33,086,915 円 : 37 件)

指定公募「在宅医療推進に寄与するモデル的な研修・セミナーへの助成」(8件)

(単位:円)

No.	氏名	開催テーマ・所属	地区	日付	助成金額
1	あいち小児保健医療総合センター	あいち小児_在宅リハビリテーション研修会 (通称:あいち小児リハビリテーション懇話会)(小児救命救急センターと地域の療育施設/リハ病院との連携促進を目的とした参加型研修会) 竹内 知陽(あいち小児保健医療総合センター 診療支援部診療支援室 専門員)	愛知県	8/9	800,000
2	青森市医師会	口から美味しく食べることをあきらめない都市宣言～青森市～ 成田 祥耕(一般社団法人青森市医師会 会長)	青森県	8/8	999,426
3	北見摂食嚥下ケア研究会	食べる力、生きる喜び、最後まで口から食べるために～ 嚥下調整食の進め～ 松浦 信一(北見摂食嚥下ケア研究会 会長/松浦歯科医院 歯科医師)	北海道	8/8	164,110
4	国立成育医療研究センター	小児在宅医療患者に対する、地域の医療・リハビリ資源の拡充を目的とした研修会 中村 知夫(国立成育医療研究センター 総合診療部 医長/在宅医療支援室 室長)	東京都	8/8	1,390,000
5	国立長寿医療研究センター	①国立研究開発法人国立長寿医療研究センター「臨床研修医のための在宅医療研修会」②「病院・在宅医療連携研修会」 三浦 久幸(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 在宅医療・地域医療連携推進部長)	愛知県	8/8	4,000,000
6	尾北医師会	在宅医療・介護専門職と創造する住民対話型 ACP アプローチモデル 今井 英夫(一般社団法人尾北医師会 会長)	愛知県	8/9	585,100
7	放送大学	在宅医療・地域包括ケアシステム推進のための人材育成研修 田城 孝雄(放送大学 教養学部 教授)	千葉県	9/20	6,420,000
8	宮崎市郡在宅医会	・自分らしい尊厳ある暮らしを人生の最後まで住み慣れた地域で過ごせる在宅看取りへの支援・在宅での看取り支援体制づくりとしての看取りのパンフレット普及と実際的な活用方法の普及啓発 牛谷 義秀(医療法人将優会クリニックうしたに 宮崎市郡在宅医会 理事長・院長)	宮崎県	8/8	300,000

指定公募(前期)「在宅医療推進に寄与するモデル的な研修・セミナーへの助成」 14,658,636 円

指定公募(前期)「在宅医療推進のための学会等への共催」(12件)

(単位:円)

No.	団体名	開催テーマ・大会長	共催	日付	助成金額
1	健康生きがい学会	健康生きがい学会第10回大会 「生きる 生かされる 共に生きる」	全体	8/8 (返金 3/13)	487,500 (交付 507,000)
		田中 博一(兵庫大学 教授)			
2	在宅ケアを支える診療所・ 市民全国ネットワーク	NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワー ク みんなでつくる地域包括ケア～地域共生社会 をめざして～	全体	8/8	1,000,000
		三嶋 泰之(さくら風の村訪問診療所 理事長)			
3	奈良地域医療と包括ケアを 考える会	第12回奈良地域医療と包括ケアを考える会 「地域包括ケアと海外人材活用の最前線」	全体	8/9	300,000
		井村 龍磨(医療法人悠明会 理事長)			
4	日本緩和医療学会 関東・甲信越支部	日本緩和医療学会 第2回関東・甲信越支部 学術大会「地域での緩和ケア連携」	全体	8/8	300,000
		吉澤 明孝(医療法人社団愛語会 要町病院 副院長)			
5	日本呼吸ケア・リハビリテー ション学会甲信越支部	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会甲信越支部 第6回学術集会(特別シンポジウム)多職種チー ムで支える在宅医療	一部	8/8	300,000
		河西 富彦(医療法人徳洲会 白根徳洲会病院 医師)			
6	日本在宅医療連合学会大 会	第2回日本在宅医療連合学会大会	全体	7/31	2,000,000
		三浦 久幸(国立長寿医療研究センター 在宅 医療・地域医療連携推進部長)			
7	日本在宅ケア学会	第25回日本在宅ケア学会学術集会「ライフ・デ ザインと多職種協働 ～主体的選択を地域で支え る仕組みづくりに向けて～」	全体	8/8	1,000,000
		森下 安子(高知県立大学看護学部 教授)			
8	日本小児がん看護学会	第17回日本小児がん看護学会学術集会 看護シンポジウム2 エンドオブライフケアのチー ムアプローチ(合同開催:第61回日本小児血液・ がん学会学術集会,第24回公益財団法人がん の子どもを守る会公開シンポジウム)	一部	8/8 (返金 3/13, 3/26)	608,579 (交付 683,166)
		祖父江 育子(広島大学医系科学研究科 教 授)			
9	日本小児在宅医療支援研 究会	第9回日本小児在宅医療支援研究会	全体	8/8	1,000,000
		森脇 浩一(埼玉医科大学総合医療センター小 児科 教授)			
10	日本地域看護学会	一般社団法人日本地域看護学会第23回学術 集会「地域力の可視化とケアの変革」	全体	8/8	750,000
		河野 あゆみ(大阪市立大学大学院看護学研究 科在宅看護学 教授)			

※助成金額のうち、カッコ書きの数字は助成交付金額であり、上段は当該年度内に返金された助成金残金を差し引いた正味助成金額です

No.	団体名	開催テーマ・大会長	共催	日付	助成金額
11	日本慢性看護学会	第14回日本慢性看護学会学術集会 講演プログラム:「おひとりさまでも最期までおうちにいたい:そのために専門職にできること」、「在宅を支える施設連携の推進」	全体	8/8	500,000
		岡 美智代(群馬大学大学院保健学研究科 教授)			
12	山口県介護支援専門員協会	第16回山口県ケアマネジメント研究大会「つながる・支える 医療介護の連携マネジメント」～尊厳ある看取りのために～	一部	8/8	300,000
		二井 隆一(一般社団法人山口県介護支援専門員協会 会長)			

指定公募(前期)「在宅医療推進のための学会等への共催」8,546,079 円

指定公募(後期)「在宅医療推進のための学会等への共催」(17件)

(単位:円)

No.	団体名	開催テーマ・大会長	共催	日付	助成金額
1	聞き書き学校	第6回聞き書き学校 in 熊本	全体	3/25	300,000
		清藤 千景(医療法人清藤クリニック 院長)			
2	口腔管理支援ネットワーク	第4回九州老年歯科フォーラム in 大分 ～地域を診守る役割分担～	全体	3/13	483,200
		黒川 英雄(別府口腔保健センター口腔外科センター長)			
3	全国在宅医療医歯薬 連合会	第4回全国在宅医療医歯薬連合会 全国大会 in 近畿在宅医療の光と影 ～本音で語り合おう～	全体	3/6	1,399,000
		長尾 和宏(医療法人裕和会 長尾クリニック 院長)			
4	日本エンドオブライフケア学 会	日本エンドオブライフケア学会 第4回学術集会 多職種で支えるエンドオブライフケア ～よりよいコミュニケーションを目指して～	全体	3/6	500,000
		小森 栄作(医療法人ザイタック ももたろう往診クリニック 理事長・院長)			
5	日本看護研究学会 中国・四国地方会	日本看護研究学会中国・四国地方会 第34回 学術集会～地域創生時代を拓く看護研究～	一部	3/6	300,000
		松森 直美(県立広島大学保健福祉学部看護学科 教授)			
6	日本公衆衛生看護学会	第9回日本公衆衛生看護学会学術集会 公衆衛生看護の責任と実践～誰も取り残されない『社会的包摂』の実現を目指して～	一部	3/16	500,000
		大木 幸子(杏林大学保健学部看護学科 教授)			
7	日本サルコペニア・悪液質 ・消耗性疾患研究会	第7回日本サルコペニア・悪液質・消耗性疾患 研究会 シンポジウム「病院から地域につなげる食支援」	一部	3/13	400,000
		蘆野 吉和(鶴岡市荘内病院 参与)			

No.	団体名	開催テーマ・大会長	共催	日付	助成金額
8	日本在宅医療連合学会 地域フォーラム	日本在宅医療連合学会 第2回地域フォーラム in 福岡 「在宅よかばいアジアでやらんねー福岡からアジア につながる在宅医療と多職種連携の発展ー」 本田 宜久(医療法人博愛会 穎田病院 院長)	全体	3/6	500,000
9	日本在宅栄養管理学会	第8回日本在宅栄養管理学会学術集会 渡邊 和子(くらしき作陽大学 食文化学部 現代 食文化学部 准教授)	全体	3/6	800,000
10	日本在宅看護学会	第10回日本在宅看護学会学術集会 多様化するニーズに応える在宅看護 蒔田 寛子(豊橋創造大学 教授)	全体	3/6	500,000
11	日本在宅ホスピス協会	第23回日本在宅ホスピス協会全国大会 in 宇都 宮 自分らしく生きるために～広げよう！深めよう！ 地域緩和ケアの輪を！～ 渡辺 邦彦(在宅ほすびす 所長)	全体	3/16	1,000,000
12	日本在宅薬学会	第13回日本在宅薬学会学術大会薬剤師進化 で加速する「在宅薬剤」:地域包括ケアの最前線 狭間 研至(一般社団法人日本在宅薬学会 理 事長)	全体	3/6	500,000
13	日本死の臨床研究会	第44回日本死の臨床研究会 死に学び生を考える～看取りを文化に～ 中橋 恒(松山ベテル病院 院長)	一部	3/6	500,000
14	日本早期認知症学会	第21回日本早期認知症学会大会長指定シンポ ジウム「在宅医療における共生と予防の架け橋」 奥山 恵理子(浜松人間科学研究所 代表取締 役)	一部	3/13	300,000
15	日本難病看護学会・日本 難病医療 ネットワーク学会	第25回日本難病看護学会・日本難病医療ネット ワーク学会シンポジウム:「難病と災害ー災害の日 常化にどう対峙するかー」ワークショップ:「自分」を 伝える 中山 優季(公益財団法人 東京都医学総合研 究所 副参事研究員)	一部	3/6	400,000
16	日本ホスピス・在宅ケア研 究会	第27回日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大 会 in 福井～Be Happy!! あなたらしき×わたしらしき～ 紅谷 浩之(医療法人社団オレンジ オレンジホ ムケアクリニック 理事長)	全体	3/13	1,000,000
17	日本ルーラルナーシング 学会	日本ルーラルナーシング学会 第15回学術集会 看護から発信するコミュニティづくり ーこの地の歴史と文化と今を生きる人々とともにー 大塚 真理子(宮城大学 教授)	全体	3/6	500,000
		田崎 嘉一(一般社団法人日本臨床腫瘍薬学 会 顧問、学術大会大会長)			

指定公募(後期)「在宅医療推進のための学会等への共催」9,882,200円

＜公益目的事業3＞

テキスト等、在宅医療等に関する情報収集及び普及啓発事業の実施
(42,095,264円 : 5件)

自主事業 (5件)

(単位:円)

No.	事業内容	共通経費 配賦前事業費
1	<p>第15回在宅医療推進フォーラム</p> <p>目的：在宅医療にかかわる諸団体が一同に会し、これからの在宅医療の将来を考える場として、11月23日(祝)に第15回在宅医療推進フォーラムを開催した。</p> <p>開催日時：2019年11月23日(金・祝)9:00～17:05(開場8:45)</p> <p>開催場所：東京ビッグサイト 会議棟7階 国際会議場</p> <p>共同主催：国立長寿医療研究センター</p> <p>参加申込：約800名参加(当日悪天候)</p>	15,128,511
2	<p>在宅医療推進のための全国11ブロックフォーラム 協力:全国在宅療養支援診療所連絡会、訪問看護ステーション協議会</p> <p>目的：一般社団法人全国在宅療養支援診療所連絡会の11ブロック(北海道、東北、北関東、東京、首都圏、甲信越、東海北陸、近畿、中国、四国、九州)において、各県にある訪問看護ステーション連絡協議会等と極力協働し、医師・看護師・その他の多職種の教育・研修ネットワーク作り、市民啓発に対する事業を行なった。各ブロック150万円を限度として助成した。</p> <p><u>第10回北海道在宅医療推進フォーラム(北海道:札幌)</u> テーマ：市民が知りたい在宅医療のギモンに札幌市内のその道のエキスパートたちがお答えします 開催日時：2019年9月15日(日)13:30～16:00 開催場所：札幌市教育文化会館大ホール</p> <p><u>北関東在宅医療推進フォーラム(北関東:茨城)</u> テーマ：高齢化社会を迎えるにあたって 開催日時：2020年2月22日(土)13:00～16:00 開催場所：茨城県メディカルセンター1階研修講堂</p> <p><u>第3回首都圏在宅医療推進フォーラム(首都圏:横浜)</u> テーマ：ACPってなに？自分で選択する医療のありかた 開催日時：2019年10月27日(日)12:00～15:00 開催場所：神奈川公会堂</p> <p><u>第10回東京都在宅医療推進フォーラム(東京)</u> テーマ：ケアの質を考える 開催日時：2019年11月3日(祝)14:00～18:00 開催場所：東京都医師会館講堂</p> <p><u>第7回甲信越在宅医療推進フォーラム(甲信越:長野)</u> テーマ：高齢社会の自分の生き(逝き)方と地域包括ケア 開催日時：2019年9月22日(日)9:00～専門職、13:30～市民公開講座 開催場所：松本市 アルピコプラザホテル</p> <p><u>第10回東海北陸在宅医療推進フォーラムin福井(東海北陸:福井)</u> テーマ：人生はいつだって会議だ 開催日時：2019年8月31日(土)-9月1日(日) 開催場所：福井市にぎわい交流施設ハピリンホール</p> <p><u>第10回近畿在宅医療推進フォーラム(近畿:京都)</u> テーマ：在宅医療どないしはります？ 開催日時：2019年11月30日(日)14:00～17:00 開催場所：京都府医師会館301会議室</p> <p><u>中国ブロック在宅医療推進フォーラム(中国:山口)</u> テーマ：みんなで取り組む在宅医療 開催日時：2019年10月6日(日)13:00～16:30 開催場所：山口県総合保健会館(山口県健康づくりセンター)2階 第一研修室</p>	13,203,245

(つづき)

No.	事業内容	共通経費 配賦前事業費
2	<p>第10回四国在宅医療推進フォーラム(四国:愛媛)</p> <p>テーマ: 我が街の在宅医療</p> <p>開催日時: 2019年9月29日(日)13:30~16:40</p> <p>開催場所: 松山市総合コミュニティセンター キャメリアホール</p> <p>第10回九州在宅医療推進フォーラム inSAGA(九州:佐賀)</p> <p>テーマ: 在宅医療におけるACPの現状と課題</p> <p>開催日時: 2019年10月5(土)-6日(日)</p> <p>開催場所: 佐賀県医師会佐賀メディカルセンター、佐賀市医師会立看護専門学校</p>	つづき
3	<p>無料配布冊子、DVD増刷</p> <p>ストリーミングによる在宅医療テキストのe-learningやインターネットによる情報提供のためのコンテンツ制作を実施した。</p> <p>・e-learningストリーミングサーバーレンタル費用、市民の集いホームページ制作費、市民公開講座アンケート集計結果報告書原稿費</p> <p>・チラシ印刷代(e-learning、公募助成等)</p> <p>・広報活動費: 広報チラシ送付のための郵便料金、宅急便運賃、封入作業費</p>	3,603,942
4	<p>令和元年度在宅医療関連講師人材養成事業</p> <p>目的: 全国都道府県医師会から推薦された受講者の先生等が、地域において在宅医療に関する推進状況を踏まえ、推進活動をするためのリーダー役、そして様々な研修会の講師役となれるよう本研修を位置付ける。</p> <p>なお、新型コロナウイルスの影響に伴い、集合研修は取り止め、講義の収録と付属テキストの配布にて修了とした。</p> <p>映像収録: 2020年3月15日(日)、3月24日(火)</p> <p>主催: 日本在宅ケアアライアンス、公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団</p> <p>共催: 公益社団法人日本医師会</p> <p>受講者: 36都道府県医師会、103名</p> <p>開催会議: 第1回企画委員会 2019年10月2日(月)19:00~21:00 第1回小委員会 2019年11月5日(月)19:00~21:00 第2回小委員会 2020年1月9日(月)19:00~21:00 第2回企画委員会 2020年1月27日(月)19:00~21:00 第3回小委員会 2020年2月25日(月)19:00~21:00 第4回小委員会 2020年3月23日(月)19:00~21:00</p> <p>助成金: 2019年度の総事業費6,668,756円のうち、入札額の4,999,999円を厚生労働省に請求し、2020年度に入金予定</p>	<p>6,668,756</p> <p>(厚生労働省) 4,999,999</p> <p>(財団) 1,668,757</p>
	<p>平成30年度在宅医療関連講師人材養成事業(2018年度)</p> <p>前年度実施: 2018年度の総事業費4,739,476円のうち、委託費4,692,000円を(助成金) 2019年4月25日に受領し、助成対象外支出および端数調整金の合計47,215円を2019年度助成金で処理</p>	47,215
5	<p>財団設立20周年記念事業</p> <p>目的: 2020年に財団設立20周年を迎えるにあたり、20周年記念事業を計画の上、総額2,100万円(2017年度:1,000万円、2018年度:500万円、2019年度:500万円)の特定費用準備金を計上し、一部を取り崩し、企画委員会等を開催した。</p> <p>開催会議: 第3回企画委員会 2019年7月22日(月)19:00~21:00 第4回企画委員会 2019年10月10日(木)19:00~21:00 第5回企画委員会 2020年3月3日(火)19:00~20:30</p> <p>積立額: 2017年度 11,000,000円 2018年度 5,000,000円(合計16,000,000円) 2019年度 5,000,000円(合計21,000,000円)</p> <p>取崩額: 2018年度 395,648円 2019年度 3,443,595円</p>	3,443,595

「テキスト等、在宅医療等に関する情報収集及び普及啓発事業の実施」 42,095,264円

<公益目的事業4>
 在宅医療等の推進のために行う調査研究
 (34,303,548 円 : 5 件)

自主事業 (5 件)

(単位:円)

No.	事業内容	共通経費 配賦前事業費
1	<p>日本在宅ケアアライアンス(Japan Home Health Care Alliance)</p> <p>目 的 : 在宅医療の普及推進を目指す専門職らが組織する 20 団体によって構成された日本在宅ケアアライアンスの事業を推進することで、医師をはじめとする多職種の在宅医療の位置付けに関する共通認識の合意形成をしながら、それを基盤とする更なる在宅医療推進の機運の醸成(ムーブメントグループ)や病院と在宅の連携を含めた在宅医療の手順の標準化の確立(システムグループ)、体系的な研究活動の推進(アカデミックグループ)を行う。</p> <p><u>アカデミックグループ</u> 目的 : 世界の中での高齢社会のフロントランナーであるわが国日本においては、かなり以前から先進的に在宅医療を実践してきた実績を有する。地域包括ケアシステムが各地域で進む中、改めて在宅医療のさらなる質の向上を目指し、ひいては標準化および学問体系化(在宅医療学の確立)をまさに推進する時期を迎えている。以上の背景を踏まえ、日本での在宅医療に関する研究や教育を体系的に推進していくことを目的とする。</p> <p><u>システムグループ</u> 目的 : 在宅医療の本来あるべき像について討論し、それを政策に反映すべく提言する</p> <p><u>ムーブメントグループ</u> 目的 : 在宅医療の推進・普及のため行政・市民・専門職に対する啓発</p>	24,225,471
2	<p>2019 年度在宅医療推進のための会 座長: 蘆野 吉和 (鶴岡市荘内病院 参与)</p> <p>目 的 : 先駆的に在宅医療を実践している医師たちが中心になり、大学、行政などと協力し、日本に真の在宅医療が広がるための討議と実践をする。 2019 年度からワークショップ形式を採用する。</p> <p><u>第 1 回 2019 年 5 月 17 日(金)19:00~21:00</u> テーマ : 「死に逝くことの国民啓発をどのように行うのか」</p> <p><u>第 2 回 2019 年 7 月 19 日(金)19:00~21:00</u> テーマ : 「地域包括ケアシステムにおける介護福祉士の役割 ～在宅ケアと介護の専門性～」</p> <p><u>第 3 回 2019 年 10 月 18 日(金)19:00~21:00</u> テーマ : 「在宅医療チームの質の向上をどのように図るのか(質をだれがどのように担保するのか)」</p> <p><u>第 4 回 2020 年 1 月 18 日(金)19:00~21:00</u> テーマ : 「小児在宅医療の普及のための戦略」 (成人の在宅医療チームの参画をどのようにして促すのか)</p> <p>※小児在宅医療推進のための会からファシリテーター協力者を招く</p>	5,646,806

No.	事業内容	共通経費 配賦前事業費
3	<p>小児在宅医療推進のための会(東京地区、大阪地区)</p> <p>目 的 : 小児在宅医療を推進していくために、小児医療、新生児医療、小児看護に関わる人々、また行政など様々なフィールドで活躍している人々が共に、我が国における小児在宅医療の今後の在り方や発展への道筋について、定期的に集まり議論し検討する会。</p> <p>《東京地区》座長:前田 浩利(医療法人財団はるたか会 理事長)</p> <p>小委員会 2019年10月11日(金)19:00~21:00 テーマ : 「小児在宅医療推進のための会の進め方について検討する」</p> <p>小委員会 2019年12月13日(金)19:00~21:00 テーマ : 「日本の在宅医療の現状」「今後の方針について検討する」</p> <p>《大阪地区》 座長:位田 忍(大阪母子医療センター 臨床検査課主任部長、臨床研修部長)</p> <p>第23回 2019年9月13日(金)19:00~21:00 メッセージ : 辻哲夫先生からのメッセージ</p> <p>テーマ : 医療的ケアの必要な在宅医療児(者)のトランジション 大阪府に新設された 移行期医療支援センターについて</p> <p>テーマ : 当法人で訪問診療を行っている医療的ケア者の課題</p> <p>第24回 2019年11月8日(金)19:00~21:00 講演 : 指定発言(在宅医療について) テーマ : 府立肢体不自由支援学校における卒後の進路 テーマ : 大阪府の就労支援</p> <p>《合同会議》 2020年2月21日(金)19:00~21:00 テーマ : 今年度の活動報告と、今後の活動について テーマ : 小児在宅医療の10年の歩みの総括とビジョン</p>	3,020,624
4	<p>大都市における地域包括ケアをつくる政策研究会 座長:新田 國夫 (医療法人つくし会 理事長)</p> <p>目 的 : 今後の医療・看護・介護の課題を分析し、大都市における総合的な地域包括ケアの政策を提言することを目的とする。</p> <p>第1回 5月23日(木)19:00~21:00</p> <p>講演1 : 平成31年度老人保健健康増進等事業実施計画書及び 国庫補助協議額内訳書</p> <p>講演2 : 大都市圏における在宅医療の評価</p> <p>講演3: 国立市地域医療計画策定について</p> <p>講演4: 平成30年度東京都医師会地域包括ケア委員会諮問 『在宅医療の24時間体制構築に向けて』に関する調査検討結果について</p> <p>講演5 : 在宅医療について保険者シートの分析から見えることについて(たたき台)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響に伴い、研究結果報告の最終回は次年度に延期する。</p>	1,410,647

「在宅医療等の推進のために行う調査研究」 34,303,548 円

以上のとおり、2019年4月1日~2020年3月31日までに総額 153,898,410 円の在宅医療助成金の交付を行った。

II 処務の概要

1. 役員等に関する事項

2019年度末(2020年3月31日)現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	現職
理事	住野 耕三	2019年6月13日	理事長	株式会社オートバックスセブン 取締役(常勤監査等委員)
理事	森田 清文	2019年6月13日	常務理事	公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 常務理事
理事	大島 伸一	2019年6月13日		国立研究開発法人国立長寿医療研究センター-名誉総長
理事	鈴木 央	2019年6月13日		鈴木内科医院 院長
理事	辻 彼南雄	2019年6月13日		一般社団法人 ライフケアシステム 代表理事
理事	丸井 英二	2019年6月13日		人間総合科学大学 人間科学部 心身健康科学科 教授
理事	宮武 剛	2019年6月13日		学校法人 日本リハビリテーション学会 理事長
理事	村松 静子	2019年6月13日		在宅看護研究センターLLP 代表
監事	坂倉 裕司	2019年6月13日		株式会社レスターホールディングス 取締役 監査等委員
監事	東 葎 新	2018年5月7日		公認会計士東葎新事務所 代表 日本調剤株式会社 社外取締役 監査等委員 SMC株式会社 監査役(社外)
評議員	秋山 徹	2017年4月13日		株式会社アムレインジ 会長
評議員	杉河 修	2017年4月13日		オートバックス健康保険組合 常務理事
評議員	田中 滋	2017年4月13日		公立大学法人 埼玉県立大学 理事長 慶應義塾大学 名誉教授
評議員	土橋 正彦	2017年4月13日		土橋医院 院長
評議員	山崎 喜比古	2017年4月13日		日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授
選考委員	柳田 邦男	2018年3月14日	選考委員長	評論家・作家
選考委員	垣添 忠生	2018年3月14日		公益財団法人 日本対がん協会 会長
選考委員	行天 良雄	2018年3月14日		医事評論家
選考委員	辻 哲夫	2018年3月14日		東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授
選考委員	前沢 政次	2018年3月14日		夕張市立診療所 所長 北海道大学 名誉教授
評議員選定委員	秋山 徹	2018年3月14日		株式会社アムレインジ 会長
評議員選定委員	坂倉 裕司	2019年6月17日		株式会社レスターホールディングス 取締役 監査等委員
評議員選定委員	坂本 裕二	2018年3月14日		株式会社バッファロー 代表取締役社長
評議員選定委員	野上 明	2018年3月14日		元 株式会社オートバックスセブン 副社長
専門部会委員	秋山 正子	2019年5月21日		白十字訪問看護ステーション 統括所長
専門部会委員	蘆野 吉和	2019年5月21日		鶴岡市荘内病院 参与
専門部会委員	飯島 勝矢	2019年5月21日		東京大学 高齢社会総合研究機構 教授
専門部会委員	石垣 泰則	2019年5月21日		医療法人悠輝会 コーラルクリニック 理事長
専門部会委員	新田 國夫	2019年5月21日		医療法人社団 つくし会 新田クリニック 理事長
専門部会委員	辻 哲夫	2019年5月21日	部会長	東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授
専門部会委員	山路 憲夫	2019年5月21日	副部会長	白梅学園大学小平学・まちづくり研究所 所長
研究成果物評価委員	石垣 泰則	2016年5月1日		医療法人悠輝会 コーラルクリニック 理事長
研究成果物評価委員	木村 琢磨	2016年5月1日		埼玉医科大学 総合診療内科 教授
研究成果物評価委員	葛谷 雅文	2016年5月1日		名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学 教授
研究成果物評価委員	森 清	2016年5月1日		社会医療法人財団大和会東大和ホームケアクリニック 院長
研究成果物評価委員	山中 崇	2016年5月1日		東京大学 医学部 在宅医療学拠点 特任准教授
研究成果物評価委員	若林 秀隆	2019年9月6日		横浜市立大学附属市民総合医療センター リハビリテーション科 准教授

2. 会議に関する事項

(1)理事会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
2019年5月21日 第1回定時理事会	第1号議案：2018年度事業報告書並びに同附属明細書の承認に関する件	全員賛成で承認
	第2号議案：2018年度計算書類及び同附属明細書並びに財産目録の承認に関する件	全員賛成で承認
	第3号議案：定時評議員会に提出する理事候補者の承認に関する件	全員賛成で承認
	第4号議案：定時評議員会に提出する監事候補者の承認に関する件	全員賛成で承認
	第5号議案：特定費用準備資金積立の承認に関する件	全員賛成で承認
	第6号議案：専門部会委員の選任に関する件	全員賛成で承認
	第7号議案：定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等に関する件	全員賛成で承認
2019年6月17日 第2回臨時理事会 (文書理事会)	第1号議案：理事長の任期満了に伴う選任に関する件	全員賛成で承認
	第2号議案：常務理事の任期満了に伴う選任に関する件	全員賛成で承認
	第3号議案：評議員選定委員の選任に関する件	全員賛成で承認
	第4号議案：株式会社オートバックスセブン第72期定時株主総会における議決権行使の承認に関する件	全員賛成で承認
2019年11月11日 第4回臨時理事会	第1号議案：定款の改訂に関する件	全員賛成で承認
	第2号議案：規則の改訂に関する件 (評議員選定委員会規程、出張旅費規程)	全員賛成で承認
	第3号議案：2019年度予算修正に関する件	全員賛成で承認
	第4号議案：常務理事に使用人職務(事務局長)を委嘱する件	全員賛成で承認
	第5号議案：特定費用準備資金の取り崩しに関する件	全員賛成で承認
	第6号議案：重要な契約締結に関する件	全員賛成で承認
	第7号議案：臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等に関する件	全員賛成で承認
	報告事項：顧問契約に関する件	了承
	正社員の雇用に関する件	了承
	特定非営利活動法人設立発起人に関する件	了承
2019年度上半期の活動報告について	了承	
2020年3月24日 第5回定時理事会	第1号議案：「小児在宅医療」国際シンポジウムへの助成に関する件	全員賛成で承認
	第2号議案：2020年度事業計画書及び収支予算書の承認に関する件	全員賛成で承認
	第3号議案：特定費用準備資金積立の承認に関する件	全員賛成で承認
	第4号議案：事務局長の人選に関する件	全員賛成で承認
	報告事項：日本在宅ケアアライアンスとの契約締結に関する件	了承

(2)評議員会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
2019年6月13日 第1回定時評議員会	第1号議案：2018年度事業報告書並びに同附属明細書の承認に関する件	全員賛成で承認
	第2号議案：2018年度計算書類及び同附属明細書並びに財産目録の承認に関する件	全員賛成で承認
	第3号議案：理事の選任に関する件	全員賛成で承認
	第4号議案：監事の選任に関する件	全員賛成で承認
2019年11月25日 第2回臨時評議員会	第1号議案：定款の改訂に関する件	全員賛成で承認
	報告事項：規則の改訂に関する件 (評議員選定委員会規程、出張旅費規程)	了承
	2019年度予算修正に関する件	了承
	常務理事に使用人職務(事務局長)を委嘱する件	了承
	特定費用準備資金の取り崩しに関する件	了承
	重要な契約締結に関する件	了承
	顧問契約に関する件	了承
	正社員の雇用に関する件	了承
特定非営利活動法人設立発起人に関する件	了承	
2019年度上半期の活動報告について	了承	

(3)監査

開催年月日	議 事 事 項	結 果
2019年5月10日 (4/15-17、4/23、5/8)	2018年度会計及び業務の監査 (4/15、16、17 東葎先生、4/23 池永先生 5/8 池永先生、東葎先生)	報告書通り承認

(4)選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
2019年7月10日 第1回選考委員会	報告事項：2019年度在宅医療助成公募(前期)募集結果について 議 題：2019年度在宅医療助成公募(前期)助成対象決定に関する件について ・一般公募「在宅医療研究への助成」 ・指定公募「在宅医療推進に寄与するモデル的な研修・セミナーへの助成」 ・指定公募「在宅医療推進のための学会等への共催」 ・指定公募「訪問看護ステーション等が開設する医療・介護の相談室づくり(3年計画)」3年目継続助成	30件採用決定 8件採用決定 12件採用決定 5件継続助成
2020年2月6日 第2回選考委員会	報告事項：2019年度在宅医療助成公募(後期)募集結果について 議 題：2019年度在宅医療助成公募(後期)助成対象決定に関する件について ・一般公募「在宅医療研究への助成」 ・指定公募「在宅医療推進のための学会等への共催」	32件採用決定 17件採用決定

(5)専門部会 開催なし